

2022年 5月 9日

会 長 山本 正幸

## 1. 報告事項

(1)第54回青葉自治連定期総会(4月23日)に白樺会からの出席者は次の通り。

役 員 山本会長(司会)

代議員 伝法副会長(議長)・井上副会長・中島副会長・森山防犯防災部長

※ラジオ体操は夏休み2週間ほどを自治連が主催。有志の会の方と協力して実施。

(2)札幌市より「町内会デジタル活用促進補助金交付事業」の案内あり

連合町内会及び単位町内会(上限230団体)を対象に町内会におけるデジタル活用に環境整備の為の費用を支援。(1団体上限10万円、各年度実施の方向性あり)

7/1締め切り……………<伝法副会長担当、デジタルアドバイザーと検討する。>

(3)厚別区より、鳥インフルに関連するカラスの死骸を見つけた時の対処について次のような連絡あり。

●公園や屋外でカラスの死骸を見つけたら厚別区土木センター(897)3800に通報。又自宅の庭や玄関で発見した時は同センターに連絡して指示を仰ぐ。只、絶対に素手では触らないように注意。

## 2. 検討並びに決定事項

(1)5月25日(水)班長会議、その1週間前18日(水)役員会議18時より開催決定。

(2)今年度の町内会費の集金(各班長さんから木原会計部長への納入)の件

今年度は短時間でも昨年度より班長会議の開催を多くし、その機会に従来通り各班長から集金分の受領を行う。

改めて今期の受領方法について各班長さんへ告知文配布……………<木原会計部長作成>

(3)コロナ禍以前に行っていた各部(女性部・福祉部・文化体育部・環境部・防犯防災部など)への班長さんの振り当てについては、次回班長会議で割り当てていく。(希望を募りながら)

実行委員会(フェスティバル、バス旅行等)の立ち上げについても検討していく。特に、日帰り旅行については前向きに考えて進めていく。

(4)マス花壇の件について

①5月14日(土)マス花壇土壌改良作業の詳細を確認 <回覧告知文作成 中島副会長>  
堆肥(20ほど)の準備(花壇2箇所)に堆肥1の割合)…<井上副会長担当>

②5月28日(土)恒例マス花壇花植え確認 ……<回覧告知文作成 中島副会長>

AM 7:30~ 「優駿」運送中心に花苗を全ての箇所に配置(役員車も)

9:00~ 花植え開始 ※雨天の場合は29日(日)。但し、小雨決行。

(5)災害時優先救助者リストに対応する救助協力者リストの作成と救助体制の確立について

- ①救助協力者リスト作成の為の募集文を回覧・・・班長は5月班長会議時に提出。
- ②その後の救助者在住マップ。出来れば救助に当たっての注意事項のまとめ等  
……………<森山防犯防災部長中心に推進>

■次回役員会(5/18)で継続検討になったのは次の2点

- 1. マス花壇「有償ボランティア制度」について  
詳細決定、確認と募集告知回覧作成
- 2. 会員より寄せられた HP の活用等に関する提案事項の検討
  - 「白樺会」連絡先・(困ったときの問い合わせ)カード作成
  - 慶弔関係のダウンロード内容(出産・訃報の申請書)
  - ※「クラブの申請書」「トイクルな町作り助成金の申請書」は HP からダウンロードできるようにすることに決定。

### 3. その他

- ①新班長のリスト(班名・住所・TEL・班の戸数)作成・・・木原会計部長
- ②会員から寄せられた質問、意見についての返答内容について役員で確認。
- ③弔慰金1名、入学祝い贈呈1名・・・中島副会長より報告
- ④「町内会費納入方法」告知文は班長にのみ配布、「マス花壇土壌改良作業」「救助協力者募集」の告知文は会員に回覧。近日中に班長さんに配布。

■書面会議による第1回班長会議の議案について班長さんからの質問、意見、要望等がありませんでしたので、承認されたものとして進めていきたいと思えます。

その他の意見として、①回覧「緊急災害発生時救助協力者大募集」について。協力可能な時間帯を「平日・土日祝日・夜間」とした方がよかったのでは。リスト表は多くの会員が記述できる形に。②回覧「お手伝いをお願いします！」について。会員の活動や行事を「お手伝い」という言葉で呼びかけることへの違和感。③有償ボランティア制度の進行状況について質問、等をいただきました。

貴重なご意見をありがとうございました。

③について、次回役員会で話し合うことになっている旨をお伝えしました。①についてはご指摘の通りです。思慮不足でした。②については今後役員会で話題にしていくことになるかと思えます。

■次回班長会議は5月25日  
(水)です。

